

## 熊本地震 よそごとじやない!!

4月中旬に発生した熊本地震は大きなツメ跡を残し、いまも余震が続いているが「決してよそごとではない」と5月15日、平井4丁目の東山公民館で平井学区連合町内会の防災訓練が行われました。

「災害に強い安全・安心のまち平井」を目指して毎年実施しているもので、ことしは各単位町内会や諸団体などから約80人が参加し「M7.5の直下型地震が香川県で発生。平井は震度6強に襲われ家屋の倒壊などが相次いだ」との想定で行われました。

参加者は続々と公民館に避難。同館職員による受付訓練に続き、開会式で那須会長が「熊本地震を他人事と考えるべきでない」と日頃の備えの重要性を強調。公民館の地域担当職員の指導で、実例に基づくさまざまなケースを想定して意見を出し合いながら避難所の運営訓練などをしました。

### 東山公民館で防災訓練



### 平井から被災地へ支援金

平井学区連合町内会は6月6日、日赤岡山県支部（岡山市北区丸の内2丁目）に、熊本地震の被災地に寄せる支援金36万円を託しました。連合町内会と単位町内会や有志個人から寄せられた净財です。

同日、那須和夫会長と花岡栄太郎安全・安心ネットワーク会長が同支部を訪れ手渡しました。支援金は日赤の義援金配分委員会を通じ被災地に届けられました。

◀支援金を手渡す那須さん（中央）と花岡さん＝日赤岡山県支部

「平井を住みよいまちに」と昨年、連合町内会や諸団体が協力して立ち上げた平

井学区地域づくり会議が2年目を迎える、6月7日に全体会議が開かれました。昨年は研修会や先進地域への視察など学びの年でしたが、本年度はいよいよ具体的な活動の年となります。

本年度の事業目標は①地域課題の解決と地域資源を活かすため、各世代のニーズ調査を行い、事

### オレンジカフェ“開店”へ 平井学区地域づくり会議



具体策を話し合う地域づくり会議のメンバー

業の立案と活動計画策定につなげる②昨年スタートした高齢者対策専門部会で、

認知症予防事業として「オレンジカフェひらい」の“開店”を目指す、の2本柱です。

「オレンジカフェひらい」の運用開始はことし10月を予定しており、カフェの手伝いをして下さるボランティアの方を募集しています。連絡先は086-273-9112（難波）。

ことしの主な行事	
ふれあい 夏 祭 り	7月16日(土) 平井小グラウンド
学区運動会	9月18日(日) コミュニティグラウンド
学区敬老会	10月2日(日) 平井小体育館
平井まつり 2016	10月29日(土) 平井小学校

## 町別対抗スポーツ行事

ソフトボール大会	6月19日(日)	コミュニティグラウンド
卓 球 大 会	10月10日(月)	平井小体育館
バレー ボール大会	11月20日(日)	平井小体育館



## 楽しい行事がいっぱい

平井の年間行事の日程が決まりました=表。夏を彩る「ふれあい夏祭り」を始め、秋の「運動会」「敬老会」「平井まつり 2016」と、楽しい行事がいっぱいです。みんなで親睦を深め、平井を元気にしましょう!!



昨年の平井まつり=平井小学校

## 那須さん、防犯功労で受賞



表彰を受ける那須さん  
(左から2人目)

平井学区連合町内会長の那須和夫さん（元上町）が4月27日、岡山中央防犯連合会と岡山中央警察署から防犯功労者として表彰されました。

那須さんは「皆さんの協力があればこそ。学区を代表して私がたまたま表彰状を受け取っただけ」と話しています。

## 平成28年度総会を開く



東山公民館で開かれた28年度総会

平井学区連合町内会（那須和夫会長）の28年度総会が5月9日、東山公民館で開かれました。

総会には役員、理事、各单位町内会の会長らが出席。那須会長から熊本地震を踏まえて「普段から防災への心構えを持って、安全・安心の平井づくりを進めましょう」とのあいさつがあり、続いて議長、書記などを選出。平成27年度の事業、決算、会計監査報告の後、28年度の事業計画、予算などを全員一致で了承しました。

席上、熊本の被災地への救援金を各单位町内会と連合町内会で出し合う提案などがありました。また、一部役員の交代もありました。

## 山陽学院大・短大学長 齊藤 育子



「平井は活力を感じるまちですね。大学とのつながりを大切にしてくださる地域と聞いており、学区の皆さんとの連携を一層密にし『あなたがいてよかった』と言われる学生を育てたいです」  
前任地は西南女学院大（北九州市）。  
岡山市北区天瀬在住。



## 岡大附属支援学校副校長 竹本 俊哉

「平井は11年間勤めたことのある地区でその間、仲矢校長とは一緒にいました。校長に代わり地域の催し等に出席する機会が多いと思いますが、皆さまのご支援をいただけるよう頑張ります」

前任地は県健康の森支援学校（新見市）。  
岡山市南区藤田在住。

## 東山公民館長 吉原 正樹



「防災訓練などを通じて平井の皆さんのが活気とパワーに驚かされました。親しんでいただける公民館を目指して全力で頑張ります。地域の方々の顔を覚え、早く顔見知りになりたいです」  
民間から岡山市の公募で就任。  
同市東区瀬戸町在住。

## 着任された「新しい顔」

平井学区の教育機関に今春、新しい学長、校長、副校長、館長が着任されました。抱負、意気込みなどをミニインタビューしました。



## 岡大附属支援学校長 仲矢 明孝

「平井は縁の深い地区。8年前まで23年間も勤務していた学校なので顔見知りも多く、大好きです。子どもたちは地域の中で育ちます。皆さまのご協力をいただける学校運営に励みます」

岡山大教育学部教授。  
岡山市北区津島本町在住。

## 成徳学校長 松田 茂夫

「成徳学校は私の最初の勤務地。この春26年ぶりに戻って来て平井の変貌ぶりに驚きました。校内には6つの寮がありますが、学区の一員として地域との交流を大事にしていきたいです」

前任地は県倉敷児童相談所。  
平井2丁目の同校内に在住。

